

# 宮城県感染症発生動向調査情報

平成28年11月17日発行

— 2016.11.7～ 2016.11.13 — 第45週 —

## 1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾 病	保 健 所							仙 台 市				宮 城 県 (含 む 仙 台 市)			
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼	患者数	患者数	累計	第42週	第43週	第44週	第45週	
水痘	3 0.60	2 0.20	1 0.20		2 0.67	1 0.20		26 0.96	35 0.59	1,227				○	
流行性耳下腺炎		4 0.40			1 0.33		3 1.50	4 0.15	12 0.20	903					
百日咳	1 0.2					1 0.2			2 0.03	25					
感染性胃腸炎	141 28.20	68 6.80	80 16.00	10 5.00	52 17.33	168 33.60		447 16.56	966 16.37	14,309	◎	◎	◎	◎	
手足口病	3 0.60	6 0.60	4 0.80				3 1.50	18 0.67	34 0.58	2,228	◎	◎	◎	○	
伝染性紅斑	1 0.2								1 0.02	331					
突発性発しん	3 0.60		2 0.40		3 1.00	2 0.40		24 0.89	34 0.58	1,449	レ	○	○	○	
ヘルパンギーナ		1 0.10	1 0.20			1 0.20		7 0.26	10 0.17	3,819	○	○	レ		
インフルエンザ	9 1.13	1 0.07	1 0.13	2 0.67	3 0.60	8 1.00	1 0.25	50 1.14	75 0.79	28,233			○	○	
咽頭結膜熱		3 0.30						1 0.04	4 0.07	692					
流行性角結膜炎								2 0.33	2 0.17	109					
急性出血性結膜炎									0 0.00						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	29 5.80	16 1.60	5 1.00	1 0.50	2 0.67	31 6.20		41 1.52	125 2.12	8,417	◎	◎	◎	◎	
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00						
無菌性髄膜炎									0 0.00						
マイコプラズマ肺炎	1 1.00			7 7.00		2 2.00	1 1.00	12 2.40	23 1.92	433					
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00						
RSウイルス感染症	8 1.60	12 1.20	2 0.40	3 1.50	5 1.67	1 0.20	3 1.50	28 1.04	62 1.05	1,992	◎	◎	◎	◎	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	15					
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	14	11	12		1	2	5	24						
	川崎病								1						
	不明発疹症								4						

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意  
○: 発生または流行について、今後の情報に留意  
レ: 発生が少なくなっている傾向

## 2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核

大崎管内 男性1名  
仙南管内 女児1名※  
登米管内 男性1名  
仙台管内 女性1名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症(O26)

大崎管内 男性1名、女性2名、男児1名※

4類感染症: 報告なし

5類感染症: 侵襲性肺炎球菌感染症

石巻管内 男性1名  
カルバペネム耐性腸内細菌感染症(E.aerogenes)  
仙台管内 女性1名

※男児は6歳未満

## 【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

感染性胃腸炎集団発生事例より

大崎管内 第45週採取分 ノロウイルスGⅡ群 6件  
石巻管内 第45週採取分 ノロウイルスGⅡ群 9件  
塩釜管内 第45週採取分 ノロウイルスGⅡ群 3件  
仙南管内 第45週採取分 ノロウイルスGⅡ群 4件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定			中 間 報 告		
	第42週採取分 (10.17～10.23)	第43週採取分 (10.24～10.30)	第44週採取分 (10.31～11.6)			
RSウイルス	2件	4件	1件			
アデノウイルス	1件	0件	0件			
サイトメガロウイルス	1件	0件	0件			
パラインフルエンザウイルス1型	0件	2件	0件			
パラインフルエンザウイルス2型	3件	3件	0件			

※RSウイルスの分離が増加しています。

## 4. 今週のコメント

### 【感染性胃腸炎】

今週、仙南および石巻管内で警報値を超えるなど、患者報告数が急増しています。また、集団発生事例も県内各地域で多数確認されており、本格的な流行期に入ったと考えられます。今シーズンは、例年よりも早期に流行が始まっており、さらに急激に患者数が増加していることから、注意が必要です。現在確認されている集団発生事例は保育園や幼稚園、小学校など乳幼児が流行の中心で、患者からはノロウイルスのGⅡ群が検出されています。今後、さらに患者数の増加が予想されます。ノロウイルスの流行期には、患者からの二次感染や食中毒なども起こりやすくなります。調理や保育、介護などに従事される場合は、予防対策や体調管理を徹底し、感染拡大防止に努めてください。

## 3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

### 【定点把握対象疾患】

[感染性胃腸炎]

仙南、石巻管内で警報値を超えた

[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]

石巻管内で警報継続中

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)  
電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362  
HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansan-center.html>